

# 学びと社会の在り方改革推進事業

## 令和6年度概算要求額 10億円（新規）

### 事業の内容

#### 事業目的

社会全体でデジタル・トランスフォーメーション（DX）が進む未来の予測が困難な時代において、他者と協働する力、主体性をもって課題に立ち向かう力等を身につけることがこれからの時代を生き抜く子どもたちに求められている。それらの能力の涵養に有益な民間教育サービスの振興やサービスをフル活用した教育の在り方・教育DXを追求していくことにより、多様なニーズを抱える子どもたちの成長を促し、もって将来の日本経済の更なる成長を図ることが重要である。このため、学校等において民間事業者による「学びと社会の在り方改革」・教育DXを進める実証を行い、好事例を全国に横展開等することで、民間教育サービスの創出・拡大を促進するほか、それをもって日本経済を支える人材を育成する基盤を整備することを本事業の目的とする。

#### 事業概要

##### （1）「未来の教室」スクール事業

学校外でも探究心や研究心を育む多様な民間教育の場（サード・プレイス）が、子どもたちに多様な学びを提供する事例を創出し全国的に展開する。また、教育活動資金確保のためのファンドレイジングを行う事例や、外部リソースの活用等を通じた教育DXの事例の創出・普及展開を実施する。

##### （2）学びのイノベーション企業創出支援事業

教育系のスタートアップ企業と、それを支えるサポーターを集め、アクセラレーションプログラムの提供や海外展開支援等を行い、学びのイノベーション企業が創出されるエコシステムを構築する。

### 事業スキーム（対象者、対象行為、補助率等）

#### （1）「未来の教室」スクール事業



#### （2）学びのイノベーション企業創出支援事業



### 成果目標

#### （1）「未来の教室」スクール事業

・短期的には実証事業における狙いが、実際に発現されることを目指し、最終的には全国で横展開されることを目指す。

#### （2）学びのイノベーション企業創出支援事業

・短期的には、EdTech企業の事業進展件数10件を、中長期的にはこれらを国内外に展開した事例の創出を目指す。